

# 体重測定規約

体重測定は、開会式前のみ実施します。大会開始以降は受け付けません。

組手大会のみ出場の選手も、開会式前に測定を済ませてください。

個人的な理由で開会式に間に合わない場合は、測定不可で失格とします。

申請体重+2kg内は有効（着衣分）。2kg以上の超過は減点1。

3kg以上の超過は失格とします。申請より減っている場合は構いません。

階級別の軽量級規定体重を超過した場合は失格。

## 大会諸注意

国際空手道連盟・極真会館では「武道空手」の名に相応しい品格のある大会を目指しています。よって、以下のような事項は禁止しますので、選手、保護者、応援者とも熟読の上、お守りください

- 1、男子の茶髪、装飾（イナズマ等のライン含）は認めません。  
女子部においても、金髪に近い様な染色は認めません。
- 2、道着に過度の刺繍等が付いているものは認めません。  
胸の「極真会」の刺繍以外は、袖のワッペンと裾の名前の刺繍のみ可とします。それ以外は白色テーピングなどで隠してください。（道着は特攻服ではありません。過度な装飾は認めません。）
- 3、帯の結び目を、解れ防止の為に輪ゴムやテーピングで止めている場合がありますがこの行為は禁止いたします。  
試合前に発見した場合は、審判員が取り外す場合があります。（試合場は稽古の延長線上にあるものと考えます。ある程度の学年になったら解けないようにしっかり縛るか、解けた場合は速やかに縛れることを指導してください。）上記事項を守っていただけない場合は、当日、失格処分もあります。
- 4、試合中ならびに開会式・閉会式でのヘッドバンドの着用は禁止されています。
- 5、選手入場時の飛び跳ね・雄たけびなどの過度なパフォーマンスは禁止です。従わない場合は注意処分もあります。
- 6、コート周辺で騒いだり、ふざけたりしないようにしてください。特に型試合の際は、静粛をお願いします。
- 7、武道の大会に相応しくない粗暴な行為、ヤジ等があった場合は、主催者の判断で退場いただくこともあります。
- 8、1階試合場内での飲食は禁止いたします。
- 9、選手のアップは、周囲に迷惑がかからないように行ってください。
- 10、選手は、自分の試合の開始5試合前には、コート近辺に控えてください。
- 11、判定に対する抗議・クレームは一切認めません。
- 12、大会に対する抗議・クレーム・誹謗中傷をSNS等に投稿する行為は禁止です。そのような行為が確認された場合、関係する道場も含めて今後の極真大会への出場を禁止します。
- 13、会場内は、稽古の一環である試合を行う場です。節度ある行動をお願いいたします。
- 14、試合終了時、判定時の「雄叫び」は禁止です。  
試合内容以外のアピール行為とし、注意もありえる。
- 15、本大会出場および会場来場にあたって刺青・タトゥーは完全に隠してください。※市スポーツ協会の規約により、反社会的勢力の関係者の利用は禁止されています。刺青・タトゥーを意図的に見せる行為は厳禁です。武道大会の品位を損ない、会場利用にも支障を来します。違反が確認された場合、選手は失格・即退場とし、関係道場も今後の極真大会への出場を禁止します。
- 16、諸注意が守られない場合は、主催者判断で失格もある。